

## “教育のゲーミフィケーション”を具現化！クラウド型学習システム「すらら」 すららネット初の直営校「次世代型個別学習塾 NEXT Learners」を新規開校 ～学習塾経営の研究や研修施設、ショールームとしての機能を保有～

株式会社すららネット（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：湯野川孝彦）では、すららネット初となる直営校「次世代型個別学習塾 NEXT Learners（ネクスト・ラーナーズ）」を11月21日（金）に新規開校します。

今回の直営校「次世代型個別学習塾 NEXT Learners（ネクスト・ラーナーズ）」は、約2万8,000名が使用するクラウド型学習システム「すらら」を活用した学習塾で、学習塾経営の研究や研修施設を兼ね備えています。「成績向上や退塾防止など学習塾運営・経営を軌道に乗せるための研究」・「効果的な生徒募集を行うためのマーケティング」・「現場での使い勝手をより良くするため、『すらら』を進化・改善するための情報収集」を行うほか、未経験から学習塾を開校される方のための研修施設としての機能も保有する予定です。さらに、本社よりアクセスの良い場所にショールームとして開校し、導入検討者への視察対応も行います。

このような目的のための直営校ですので、直営校舎の多校舎展開などは考えておりません。

少子高齢化、学習塾の競争激化など学習塾を取り巻く市場環境は、年々厳しさを増しています。市場環境に適応し、勝ち残る学習塾を運営するためには、他塾が真似できないような差別化ポイントを作り出し、打ち出すことが重要です。

市場規模は拡大傾向にあり、2011年には43.4%を占めるようになった個別指導塾（※）をはじめとする従来の学習塾は、講師を雇い、紙教材を用いて指導をするのが一般的でした。しかし、講師がアルバイト講師のため教務品質のばらつきが発生したり、優秀な講師を採用することが難しかったりと、多くの問題点を抱えています。（※、「学習塾白書 2012-2013」より）

そういった状況下において、アルバイト講師を雇用せずeラーニングを活用して手厚い指導を行う学習塾が、最近、急速に伸びてきています。「すらら」の導入校でも、「すらら」を活用することで、自動的に集計された学習内容を保護者の携帯電話にメール送信するほか、家庭学習をリアルタイムで管理することにより宿題実施率を9割以上にするなど、従来型の学習塾が真似できない塾経営を行い、地域で急成長を遂げる学習塾も出てきました。

また、生徒を獲得するマーケティングも年々変化をしています。従来、学習塾マーケティングは、塾周辺に新聞折込などでチラシを配布し告知することが一般的でした。しかし、最近、チラシに加え、検索連動広告などのWebマーケティングを駆使し生徒募集を効率的に行うなど、生徒募集ノウハウなども年々変わりつつあります。

このように、時代の変化とともに、学習塾運営ノウハウや学習塾のマーケティングノウハウなどを磨き上げていくことが、勝ち残る学習塾の経営のためには不可欠となってきています。

今までも業界をリードする塾経営のノウハウを「すらら」導入校にはご提案してきましたが、時代の変化をいち早く掴み、様々なトライアルをしてスピーディーに情報提供を行うべく、この度、学習塾経営の研究等を目的とした「すらら」の直営校を立ち上げることにしました。

すららネットでは、今後も「すらら」をより進化させることに加え、直営校でのマーケティング活動や学習塾運営ノウハウを「すらら」導入校に提供することで、他塾との差別化を実現し、地域で勝ち残る学習塾運営のサポートをしてまいります。

### ■「次世代型個別学習塾 NEXT Learners（ネクスト・ラーナーズ）」概要

- ・塾長：山下祐司
- ・住所：〒130-0024 東京都墨田区菊川 3-9-1 菊川ガーデンハウス 103 号  
都営新宿線 菊川駅より徒歩1分
- ・TEL & FAX: 03-3634-1925
- ・開校時間：（平日）13:00～22:00
- ・ホームページ URL: <http://www.nextlearners.jp/>

## ■クラウド型学習システム「すらら」とは

【学習範囲】 小学校高学年～高校3年生までの学習指導要領に準拠

【対応教科】 英語・数学・国語

【利用者数】 約28,000名（2014年5月末現在）

【特徴】

### ○Point 1 スモールステップでわかりやすいインタラクティブ授業

1つの単元は10から15分程度で、小さな階段を少しずつ上るような構成。

しかも授業は一方的ではなく、随所で先生役のキャラクターが問いかけを行い、問題に答えていくというインタラクティブスタイル。そのため、飽きることなく、適度な緊張感を持続し、楽しみながら学習を進めていくことが可能。

### ○Point 2 難易度調整や弱点診断ができる演習ドリル

一人ひとりの理解度に応じて出題される問題の難易度を調整する「出題難易度コントロールシステム」を搭載。「簡単すぎず難しすぎない」問題が出題されることで、達成感を感じ自信を深めながら、学習を進めることが可能に。また、何がわからないから問題が解けないのか理由を探る「弱点自動判別システム」も搭載。

### ○Point 3 現役の塾の先生による手厚いフォロー

いつまでどこまでの学習をするかといった「月1回の目標設定」や、つまづいているところがないか「週1回程度の電話やメールでの進捗確認」など、継続して取り組めるよう現役塾講師がフォロー。また、クラウド型学習だからこそ、学習内容や正答率・解く速さなども詳細に把握できるので、お子様一人ひとりに応じたきめ細やかな学習指導が可能。

<参考>これまでのeラーニング教材の大半は以下の3パターン

1. 動画配信型：カリスマ講師のレクチャービデオを視聴するタイプ  
「理解」にはすぐれているが「反復」の部分がないためやりっぱなしになってしまい、実力が身につかない傾向がある。また、一方的な説明となるため、比較的意識の高いお子様でないと、集中力が続かない。
2. 問題集型：問題集の結果をパソコンに打ち出して結果分析をするタイプ  
「定着」にすぐれているが「理解」の部分がないため、学力の高い生徒でないと一人で学習を進めることが困難な傾向がある。
3. ゲーム型：携帯用ゲーム機などを使って学習するタイプ  
非常に楽しく学習できるが、単語など反復による暗記系が中心で、体系的な学習には不向き。

「すらら」はこうしたそれぞれの短所を補い、長所を相乗効果的に組合せた、理想の"次世代型教育システム"です。

## ■すららの「ゲーミフィケーションの要素」

- ①他のユーザーと「総学習時間」や「クリアユニット数」で競い合う緊張感
- ②キャラクターによる対話形式で根本理解を深める本格的なレクチャー
- ③ドリルパートにて、生徒ごとにカスタマイズされた問題を解き、各ステージをクリアするという快感



努力指標（学習時間・クリアユニット数）におけるランキング

学習レベル：「累計総学習時間」「累計総クリアユニット数」によって自分のステータスが、ランクアップする仕組み

今日の目標一覧：自分or先生が設定した目標ユニットが表示される

クリアユニット数の推移

## ■株式会社すらら ネット 会社概要

- 設立：2008年8月 ○ 資本金：11,325万円 ○ 所在地：東京都千代田区内神田
- 事業内容：クラウド型学習システムによる教育サービスの提供および運用コンサルティング、マーケティングプロモーション及びホームページの運営
- 会社URL：<http://surala.jp/>